

# News Release

2010年6月4日

報道関係者各位

イーソル株式会社

## イーソルが、英ARM®社の「ARM Solution Center for Android™」に参加 次世代携帯電話やネットワーク機器の開発や効率化を強力にサポート

イーソル株式会社（本社：東京都中野区、代表取締役社長：澤田 勉、以下イーソル）は、英 ARM 社が設置した ARM Solution Center for Android に参加したことを発表します。イーソルは、ARM Connected Community の主要メンバーの一社です。ARM Solution Center for Android は、Open Handset Alliance™のオープン・ソース・プラットフォームである Android を利用した ARM テクノロジー搭載製品の開発者をサポートするための取り組みです。イーソルは、ARM アーキテクチャをサポートする組み込みリアルタイム OS と開発ツールの開発およびプロフェッショナルサービスの提供を 30 年以上にわたって行っております。これらの知識と経験を集約し、Android を利用した組み込みシステムの開発に向けたワンストップソリューションとして eSOL for Android™ を提供してまいります。eSOL for Android は、Android を Linux 以外の OS に適応させる「eSOL Adaptor for Android™」と、Android 搭載システム開発向けテクニカルサービス「eSOL Professional Services for Android™」で構成されます。「eSOL Adaptor for Android™」の第1弾として、Linux を高性能かつ高信頼性が特長のイーソルの組み込み OS 「eT-Kernel」に置き換えるための「eT-Kernel Adaptor for Android™」を開発中です。



スマートフォンをはじめインターネットに接続される様々な組み込みデバイス市場は拡大を続けており、消費者のこれらデバイスに対する期待も同様に高くなってきております。ARM Solution Center for Android は、Android を利用した組み込みデバイスの開発者に対して、それぞれのデバイスコンポーネントがその役割を果たすことを保証するものです。

英ARM社のセグメント・マーケティング担当副社長である Kevin Smith 氏は、次のように述べています。「ARM は、モバイルからコネクテッド・ホームまで、どこでもインターネットに接続できるアプリケーション向けの最有力プロセッサ・アーキテクチャです。そして Android は ARM アーキテクチャのために書かれたものです。ARM は、機器メーカーが最高の開発ソリューションを自由に使えるよう、革新的なエコシステムの発展に寄与する立場にあります。」

イーソルの専務取締役ソリューションエンジニアリング事業部長である長谷川勝敏は、次のように述べています。「モバイル機器や、車載機器をはじめとした国内外の多くのお客様が、ARM プロセッサと、Android に対する大きな関心を持っています。私どもの組み込みソフトウェアへの強力なノウハウを通して、ARM-Android マーケットに付加価値の高いソリューションを提供できることを確信しています。」

ARM Solution Center for Android は、すでにご利用いただけます。詳細および参加パートナーの全リストは、ARM 社 Web サイト (<http://www.arm.com/solution-center-android/>) よりご参照ください。

## ■補足資料

### eSOL for Androidについて

Android を Linux 以外の OS で動作させる「eSOL Adaptor for Android」と Linux をベースにした Android 搭載システムの受託開発や Android のカスタマイズに加え、eSOL Adaptor for Android を利用したさまざまな OS 環境における Android 搭載システム開発のサポートやカスタマイズなどを含む「eSOL Professional Services for Android」で構成された、包括的なワンストップソリューションです。Android 搭載機器の開発者を強力にサポートします。

▽ eSOL for Android 詳細 : <http://www.esol.co.jp/android/index.html>

### イーソル株式会社について

イーソル株式会社は「Inside Solution」をブランドスローガンに、1975年の創業以来、組込みソフトウェア業界、および流通・物流業界で実績を重ねて参りました。ユビキタス社会を内側から支える技術者集団として、お客様の満足を第一に、開発、販売からサポートまで一貫したサービス、そしてトータルソリューションを提供しております。弊社は創業直後より30年以上にわたって、高信頼かつ高性能の組込み OS・開発環境・各種ミドルウェアを自社開発、販売し、デジタルカメラなどの情報家電製品から車載情報機器や人工衛星システムにいたるまで、数多くの組込みシステムに採用いただいています。さらに、顧客様のシステムに特化した組込みアプリケーション開発やコンサルテーションも創業時より行っており、これら様々な規模のシステム開発実績による技術とノウハウの蓄積を背景としたサービスは、多くの顧客企業様より高いご信頼をいただいております。また、組込み技術の応用市場としての流通・物流業界においても、指定伝票発行用車載プリンタ、耐環境ハンディターミナル、冷凍庫ハンディターミナルなどの製品企画および販売を行い、高い評価をいただいております。

▽ イーソル ホームページ : <http://www.esol.co.jp/>

### ARM社概要

ARMは、ワイヤレス、ネットワーク、コンシューマ・エンターテイメント・ソリューションからイメージング、自動車、セキュリティ、そしてストレージ機器といった高度なデジタル製品のコアとなる技術をデザインしています。ARMが提供する総合的な製品・IP（知的財産）には、32ビット組込みRISCマイクロプロセッサ、グラフィックス・プロセッサ、ビデオ・エンジン、組込みソフトウェア、セルライブラリ、組込みメモリ、高速コネクティブリティ製品、ペリフェラル、開発ツールが含まれます。ARMは、総合的なデザインサービス、トレーニング、サポート、メンテナンスとARMの幅広いパートナーコミュニティと共に、信頼性の高い製品を迅速に市場へ投入するためのトータルシステムソリューションを、大手エレクトロニクス企業に提供しています。ARMについて詳しくはARM社Webサイトをご覧ください。

▽ ARM社Webサイト : <http://www.jp.arm.com/>

\*ARMはARM社の登録商標です。CortexとMaliはARM社の商標です。\*その他のブランドあるいは製品名は全て、それぞれのホルダーの所有物です。\*「ARM」とは、ARM Holdings plc、その事業会社であるARM Limited、各地域の子会社であるARM Inc.、ARM KK、ARM Korea Ltd.、ARM Taiwan Limited、ARM France SAS、ARM Consulting (Shanghai) Co.Ltd.、ARM Belgium N.V.、AXYS Design Automation Inc.、ARM Germany GmbH、ARM Embedded Technologies Pvt. Ltd.、ARM Norway、ASおよびARM Sweden ABの全部または一部を意味します。\*「Android」は、Google Inc.の商標です。\*Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。\*eBinderは、イーソル株式会社の登録商標です。\*eCROS、eT-Kernelは、イーソル株式会社の商標です。\*TRONは「The Real-time Operating system Nucleus」の略称です。\*ITRONは「Industrial TRON」の略称です。\*μITRONは「Micro Industrial TRON」の略称です。\*TRON、ITRON、T-Engine、T-Kernelはコンピュータの仕様に対する名称であり、特定の商品ないしは商品群を指すものではありません。その他の会社名、製品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

## ■ 本リリースに関するお問い合わせ先

イーソル株式会社 経営企画室 久保田伊佐雄

Tel : 03-5365-1560 e-mail : [esol-marketing@esol.co.jp](mailto:esol-marketing@esol.co.jp)

URL : <http://www.esol.co.jp/>

以上